

平成 23 年 6 月 14 日

各 位

上場会社名 株式会社 デジタルデザイン  
代表者名 代表取締役社長 寺井 和彦  
(JASDAQ 市場 銘柄コード:4764)  
問い合わせ先 取締役 経営管理グループ長 佐藤 真由美  
TEL:06-6363-2322(代)

平成 24 年 1 月期第 1 四半期連結業績と前年同期実績との差異に関するお知らせ

平成 24 年 1 月期第 1 四半期連結会計期間(平成 23 年 2 月 1 日～平成 23 年 4 月 30 日)の当社連結業績につきまして、前年同期(平成 22 年 2 月 1 日～平成 22 年 4 月 30 日)の実績値に対して、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 1 月期第 1 四半期連結業績(平成 23 年 2 月 1 日～平成 23 年 4 月 30 日)の連結業績と前年同期実績値との差異 (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
平成 23 年 1 月期第 1 四半期(前年同期) (A)	31	△49	△49	△59	△2,226.11
平成 24 年 1 月期第 1 四半期 (B)	35	△15	△15	△17	△654.10
増減額(B-A)	3	33	33	42	—
増減率	12.4%	—	—	—	—

2. 差異の理由

当第 1 四半期連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益や設備投資に改善が見られるなど持ち直しの動きが見られたものの、3 月に発生いたしました東日本大震災の影響により、国内の経済環境は当面厳しい状況で推移するものと思われま

す。情報サービスの分野におきましても、企業の IT 投資は緩やかな減少から横ばいへと変化しており、今後の情報サービス需要についても、先行きに不透明感が残る状況となっております。

このような状況の下、当社グループにおきましては、ソフトウェアの国際標準化団体である OMG (オブジェクト・マネジメント・グループ) の定義した国際標準であるモデリング技術を活用したビジネスを推進してまいりました。

リアルエステート事業におきましては、仲介及び不動産再販で固定費を補い、利益確保のために大型不動産仲介案件の成約を目指す活動を行ってまいりました。

それらの結果、当四半期会計期間におきましては、売上高 35,307 千円 (前年同期比 12.4%増) となりました。

利益面におきましては、定常コストの圧縮を実施したものの利益確保には至らず、営業損失 15,788 千円 (前年同期は営業損失 49,528 千円)、経常損失 15,616 千円 (前年同期は経常損失 49,054 千円)、四半期純損失 17,601 千円 (前年同期は四半期純損失 59,904 千円) となりました。

また、自社ネットワーク製品に活用される技術の知的財産につきましては、平成 23 年 3 月 11 日付でデータ通信方法に関する特許を取得いたしました。

以上